

みずほCustomer Desk Report 2021/09/21号(As of 2021/09/20)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	-
				GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	109.97	1.1729	129.02	1.3725	0.7263
SYD-NY High	110.03	1.1736	129.03	1.3756	0.7267
SYD-NY Low	109.33	1.1700	128.16	1.3640	0.7221
NY 5:00 PM	109.39	1.1728	128.27	1.3657	0.7253
NY DOW	33,970.47	▲ 614.41	日本2年債	-	-
NASDAQ	14,713.90	▲ 330.07	日本10年債	-	-
S&P	4,357.73	▲ 75.26	米国2年債	0.2148	▲1.00bp
日経平均	-	-	米国5年債	0.8244	▲3.64bp
TOPIX	-	-	米国10年債	1.3116	▲5.09bp
シカゴ日経先物	29,565.00	▲ 645.00	独10年債	-0.3165	▲3.60bp
ロンドンFT	6,903.91	▲ 59.73	英10年債	0.7920	▲5.30bp
DAX	15,132.06	▲ 358.11	豪10年債	1.2900	▲1.30bp
ハンセン指数	24,099.14	▲ 821.62	USDJPY 1M Vol	5.64	0.56%
上海総合	-	-	USDJPY 3M Vol	5.81	0.36%
NY金	1,763.80	12.40	USDJPY 6M Vol	6.01	0.30%
WTI	70.14	▲ 1.83	USDJPY 1M 25RR	-0.50	Yen Call Over
CRB指数	218.098	▲4.01	EURJPY 3M Vol	6.16	0.41%
ドルインデックス	93.28	0.08	EURJPY 6M Vol	6.38	0.33%

東京	アジア時間のドル円は109.97レベルでオープン。その後は日中を通して緩やかに下落。中国の不動産企業を巡る懸念から香港のハンセン株式指数や米株先物が軟調な値動きとなり、リスクオフを意識した円買い圧力が強まった模様。しかし、日本・中国本土が休日であったことから下値は限定的となり、109.85レベルで海外時間に渡った。(香港時間14:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は109.85レベルでオープン。アジア時間でドルが買われた流れを引き継ぎ、一時109.50円まで下値を広げた。109.52レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	中国本土が休場の中、中国不動産デベロッパーの破綻懸念から、香港株が大幅に下落する展開にリスク回避のドル買いが強まる一方、クロス円の買いでドル円は上値を切り下げ、109.52レベルでNYオープン。朝方は海外市場の流れを引き継ぎ109.44まで下落するが、米8月住宅着工件数が予想を上回ったことや、大幅に下落していたダウ先物が一旦下げ止まる展開に109.65まで戻す。しかし正午前から一旦下げ止まったダウが再び下落幅を拡大させる展開に、クロス円の売りが再び優勢となり、109.35まで下落する。午後は、一時109.33まで下落し、終盤に掛けても上値重く推移し109.39レベルでクロスした。一方、ユーロドルは海外市場でリスク回避のドル買いが持ち込まれたことや、ユーロ円の売りに上値を切り下げ、一時1.1700まで下落し、1.1706レベルでNYオープン。朝方は米株式市場が一旦下げ止まる中、値ごろ感からユーロドルは1.1736まで買い戻されるが、正午前から再び下落する株式市場の動きに沿ってユーロドルは1.1722まで反落する。午後は、狭いレンジでの方向感の無い推移が続き1.1728レベルでクロスした。

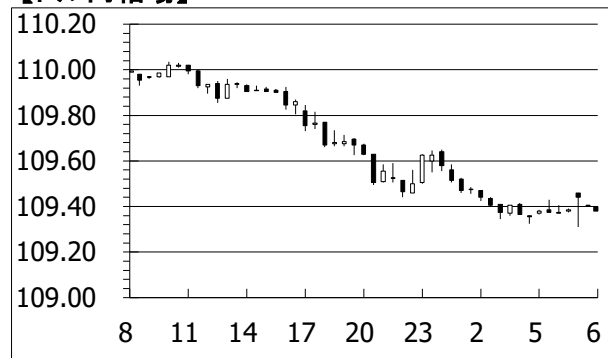
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
9月20日	15:00	独 PPI(前月比/前年比)	8月 1.5%/12%	0.8%/11.1%

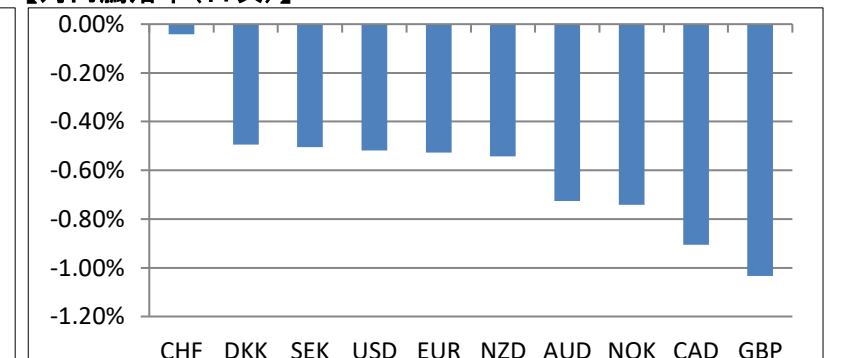
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
9月21日	21:30	米 住宅着工件数/建設許可件数	8月 1550k/1600k	1534k/1630k
	21:30	米 住宅着工件数/建設許可(前月比)	8月 1.0%/-1.8%	-7.0%/2.3%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	109.00-109.8	1.1700-1.1800	127.70-128.70

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円相場は東京休場で薄商いの中、中国不動産大手企業を巡るデフォルト懸念を背景としてリスクオフが強まり米株の大幅下落、また米長期金利が低下する動きにドル売りが強まる展開となった。本日についても同材料を背景とした世界的なリスクオフムードが継続する中ドル円は上値の重い展開を予想。但し、明日以降のFOMCを控えて結果を見極めたいとする向きもあり積極的な値動きは想定しづらく。下値は直近安値109.11レベルを試しつつも、引き続き109円半ばを中心としたレンジ推移をメインシナリオと考えたい。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。